事業所名 グループホームはるなの里

## 2 目標達成計画

作成日: 平成23年4月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】 優先 項目 目標達成に 現状における問題点、課題 日標 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 順位 番号 要する期間 関わる職員によって個別対応が違うことがあ 処遇会議で介護状況を職員一緒に検討し 処遇会議で介護状況を検討。 作成することで、個々に合う処遇を行い、利 個々にあった介護計画をケアマネジャーと担当 用者の安心を図る。 者が一緒に作成する。 利用者の混乱は見られないが、統一した処遇 27 12か月 を心掛けたい。 苦情や相談の受付箱を玄関に設置している 引き続き投書箱は設置。 投書箱は毎日確認する。 が、殆ど利用されず、口頭や電話での相談が 面会や電話応対の様子を職員申し送りで伝 面会時や電話相談等の内容を個別ケース 達、個別ケースや申し送りノートに記入すると 時々あるものの記録に残らない。 に記入し、職員が把握しやすうようにし、毎 10 12か月 日の処遇にあたる。 共に、職員が必ず目を通す。 3 か月 か月 4 5 か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。